

2025年6月30日

報道関係者各位

「いただきます」の未来をつくる。
NAKANISHI

生成 AI を用いた CG 動画

「未来のセントラルキッチンムービー」を制作しました

株式会社中西製作所（東証スタンダード：5941、本社：大阪市生野区、代表取締役社長：中西一真）は、未来のセントラルキッチンをイメージした動画「未来のセントラルキッチンムービー」を制作し、YouTube に公開しました。

当社は 2025 年 6 月 10 日～13 日に東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2025」に出展いたしました。（詳細：<https://www.fooma.jp/>）

世界最大級の食品製造総合展であるこの展示会に向けて、私たち中西製作所は少し先の未来を先取りした映像を制作することにしました。

当社は「いただきますの未来をつくる」厨房業界のリーディングカンパニーとして、今後も未来の食のあり方を人のぬくもりとともに描いていき、事業に取り組んでいきたいと考えています。



動画 URL：<https://youtu.be/sinU8YGEMIo?feature=shared>

■ 「未来のセントラルキッチンムービー」動画内容

本動画は、未来のセントラルキッチンがどのように変化しているかをイメージして制作した内容になっており、2025年4月4日に公開した「未来のAI 食堂ムービー」に続く第2弾です。

「いただきますの未来をつくる」をコーポレートスローガンに挙げる当社は食文化の未来を創出する企業として、技術の発展によって変化する未来の食文化を表現したいと考え、本動画の制作に至りました。

人手不足や生産性、安心・安全への期待など、厨房を取り巻く環境は日々変化しています。動画の中では自動化・省人化されたセントラルキッチンの調理工程、変わることのない食事を通して生まれるコミュニケーションを描いています。

食事の調理から提供に至るまでの工程がテクノロジーによって大幅に効率化・簡略化されたとしても、人々が食事を通して味わう「美味しさ」や、そこに生まれる「コミュニケーションの時間」は、どの時代においても変わらず大切にしたいものです。

私たちが思い描くのはただ便利で効率的なセントラルキッチンだけではなく、食事を介して人と人がつながる場も支える食事の場です。

■生成 AI を用いた表現

本動画は、全編に渡って生成 AI を用いて制作されています。

動画内でもテーマとなっている『最新技術との共存』を表現するため、最先端技術である生成 AI を使用し動画を制作することは自然なことと考えました。

● 株式会社中西製作所について (<https://www.nakanishi.co.jp/>)

戦後復興期にミルク給食用のアルミ食器などの調理器具を販売する事業から始まり、今日では大量調理機器を製造・販売する会社として、全国の給食センターや給食室の「設計」「施工」「開設支援」を行っています。2022年4月には、国内では貴重な「社員の子どもの学校給食費を会社が支給する制度」を導入し、少子化対策や次世代育成といった社会的課題の解決へも積極的に取り組んでいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社中西製作所 経営企画室

TEL: 03-6679-3007

FAX: 03-5541-0155

MAIL: gr-keieikikaku@nakanishi-mfg.com